

## 「第2回 英語でニッポンを語ろう！コンテスト in 川越」結果報告

2017年7月20日「英語の通じる街」実行委員会



### ■実施概要：

日時：2017年6月10日（土）13時～16時

場所：ウェスタ川越多目的ホール

後援：川越市、川越商工会議所、小江戸川越観光協会、川越市教育委員会、テレ玉

協力：東日本旅客鉄道(株)、西武鉄道(株)、東武鉄道(株)、西武バス(株)、東武バスウエスト(株)、イーグルバス(株)、(株)エスプリライン、埼玉縣信用金庫、三光物産(株)、(株)日本アポック

審査員：Barry Duell氏（小江戸川越観光親善大使、東京国際大学名誉教授）

Joyce Maeda氏（元東京国際大学経済学部、言語コミュニケーション学部教授）

金子廣行氏（上智大学大学院博士課程修了・元大東文化大学講師）

大谷治子氏（株式会社エスプリライン専務取締役）

ご来賓：川越市長 川合善明氏

小江戸川越観光協会 会長 糸原恒久氏

川越市教育委員会 学校教育部 参事 中村健二氏

■出場者： 42組が応募。映像審査を経てうち、21組が本選へ。

埼玉県を中心に、東京都、福井県、岡山県から出場。

ジュニア部門（小学生～高校生）：8組

一般部門（18歳以上）：8組

商業・サービス部門：5組

- ・ジュニア部門：小学4年生から出場。川越市内の小学校のほか、埼玉県立川越女子高等学校の英語部も
- ・一般部門：大学生、主婦、会社員等
- ・商業・サービス部門：タクシーの運転士、鉄道会社の職員、銀行員、地元メディア、川越のレンタル着物屋



■来場者（観客数）：約 370 名

■協賛：70 社

■プログラム（3時間）：

時間	内容
13:00 オープニング	・寸劇「Can You Help Me？」 ・来賓ごあいさつ 川越市長川合善明氏 小江戸川越観光協会 会長 糸原恒久氏 ・「英語の通じる街」実行委員会 大谷登より挨拶 ・「英語の通じる街」実行委員会より活動紹介
13:28 ジュニア部門発表	8組（小学生～高校生）
14:15 一般部門発表	8組（18歳以上）
14:52 商業・サービス部門発表	5組
15:17 アクティビティ 「なるほど！ English」	その英語は外国でも通じる？ 思わず「なるほど！」が飛び出す、楽しく英語に触れて、口に出せるアクティビティ
15:25 休憩	
15:40 表彰式	表彰、審査委員 Barry Duell 氏によるコメント
15:55 エンディング	コンテスト実行委員長：谷島賢より挨拶
16:00 終了	記念撮影

## ■表彰

### ●最優秀賞：中塚 順子さん（埼玉県川越市 一般部門） 賞金 10 万円



「What we Need is…（今、私たちがすべきこと）」  
アンビリーバブルでした！ ずっと伝えなかったことが伝えられて、このように賞を頂いたことは大変うれしいです。昨年に続き 2 回目の出場でしたが、今回はよりわかりやすく、感情を込めて、抑揚をつけたり工夫をしました。小江戸のガイドが最終目標ですので、引き続き頑張ります！

### ●ジュニア部門優秀賞：林 浩輝さん（岡山県備前市 小学 4 年生） 賞金 3 万円

「Welcome to Japan!（ようこそ日本へ!）」  
今まで練習した甲斐があったと思います。  
練習してきたことが今日実際に全部出し切れてホッとしました。これから、海外から来る人たちと、英語でしゃべりたいです。



### ●一般部門優秀賞：中山 綾子さん（埼玉県川越市） 賞金 3 万円



「RAKUGO Find your “Happy Life”（落語で見つける幸せな人生）」  
すごく楽しくできて、賞まで頂けて、生きる励みになります！主婦ですので、練習が日々の楽しみのような感じで張り合いがある今日までの日々でした。これから英語を話す機会が増えたらと思いますし、おまつりなどでボランティアを試してみたいです。オリンピックで通訳ボランティアができるレベルになりたいです。

### ●商業・サービス部門優秀賞：武蔵野銀行 増田 祐介さん（埼玉県桶川市） 賞金 3 万円

「Your Local Financial Institution in Saitama（武蔵野銀行 埼玉県の地方銀行）」  
正直びっくりというのが一番の感想です。英語で川越のよさ、勤めている銀行のよさを伝えたいと思い、エントリーしました。英語で伝えることが新鮮で、英語をツールに、世界の人に発信できるすごさを体感できました。



●想いが伝わったで賞（外国人ボランティアも投票に参加）：

加藤 良二さん（東京都武蔵野市 一般部門） 賞金 1 万円

「Harmony through AIKIDO（合気道で日本の和を伝えよう）」



いろいろな人に「君らしい賞を取ったね」って言われると思います。合気道をやったことで全体がピッとしまっていてよかったです。来月からアメリカに行きますので、いい記念になりました。アメリカというまったく新しい土地で合気道を続けて、自分自身を Reborn したいと思います。

●個性があふれていたで賞：

堀江 三郎さん（東京都東村山市 商業・サービス部門） 賞金 1 万円

「Once in a Lifetime Chance Midnight Communication（一期一会 真夜中の会話）」

とってもうれしいです。外国人と接する機会を増やしたいと思い、70 歳から英語とマジックを始めました。体験談の発表なので気持ちはラクでしたが、大勢の舞台上でやるのはアガりましたね。この賞をきっかけに、たくさんの外国人に接していきたいという気持ちがわいてきました。



■ボランティアの皆さまに、受付、場内誘導、

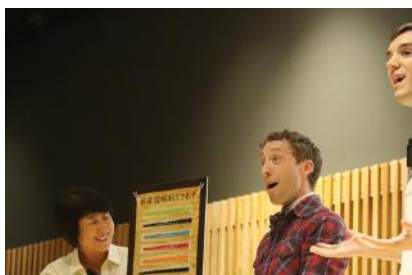
カメラ撮影などに、ご協力いただきました！

年齢は 20 代～60 代と幅広く、日本人は川越在住の方や、埼玉の近隣にお住まいの方、英語を学んでいる方など。外国人ボランティアには、「想いが伝わったで賞」の投票にもご協力いただきました。



■昨年の受賞者、出場者が、寸劇「Can You Help Me?」、アクティビティ、活動報告で活躍

昨年の受賞者、出場者が各パートで登場し、一緒に会場を盛り上げてくださいました。活動報告では、昨年「川越まつり」での英語ボランティア体験をご発表いただきました。



▲昨年、最優秀賞を受賞した石橋さんが寸劇に参加（左）



▲昨年出場した中野さんがアクティビティの進行役で登場



▲ボランティア体験を発表する「個性があふれていたで賞」受賞者の野澤さん



「英語の通じる街」実行委員会のホームページで  
コンテストの詳細レポートや活動状況を  
ご確認ください。

URL : <https://eigonomachi.jp/>

(右のバーコードからもアクセスできます)



#### ■アンケート：別紙参照

#### ■メディア掲載

<事前> 新聞 1 件、WEB 5 件、情報紙 4 件 (計 10 件)

日にち	媒体名	媒体	部数等
2/28(火)	公募ガイド ONLINE	WEB	
3/17(金)	ショッパー(坂戸鶴ヶ島版、ふじみ野版、川越霞ヶ関・的場版)	地域情報紙	10 万部
3/24(金)	川越専科	地域情報紙	16 万部
4/5(水)	朝日新聞	新聞	52 万部
4/17(月)	川越経済新聞	WEB	
4/30(土)	さいたまグラフ	地域情報紙	約 1 万部
5/15(月)	川越経済新聞	WEB	
5/18(火)	47 文化プログラム	WEB	
5/25(木)	広報川越 情報アラカルト	地域情報紙	
5/26(金)	プレスリリースゼロ	WEB	

<開催後> TV1 件、新聞 1 件、WEB 3 件、情報紙 1 件 (計 6 件)

日にち	媒体名	媒体	部数等
6/13(火)	J:COM チャンネル デイリーニュース	TV	
6/14(水)	川越経済新聞 ⇒Yahoo! ニュースに転載	WEB	
6/15(木)	埼玉新聞	新聞	16 万部
6/16(金)	カワゴエ・マス・メディア	WEB	
6/21(水)	KAWAGOE STYLE	WEB	
7/14(金)	ショッパー (川越中央版、坂戸鶴ヶ島版)	地域情報紙	9 万 8 千部

「英語の通じる街」実行委員会とは：

川越を英語と心の通じる街にすること、そしてその川越をモデルケースに、日本各地に英語の通じる街を増やしていくことを願い、2013 年、川越市の経営者の有志を中心に結成された団体です。